

製品名: Tbx3 (13T6) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe18709**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	79kDa

抗原情報

遺伝子名	TBX3
別名	T box 3; T-box protein 3; Tbx3; TBX3 ISO; UMS; XHL;
遺伝子 ID	6926.0
SwissProt ID	O15119
免疫原	ヒト Tbx3 の合成ペプチド

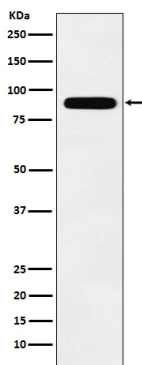
背景

発生過程に關与する転写抑制因子。四肢パターン形成に關与していると考えられる。発生過程に關与する転写抑制因子 (PubMed:10468588)。いくつかの遺伝子の調節領域に存在するパ lindローム T サイト 5'- TTCACACCTAGGTGTGAA-3' DNA 配列、またはその半分の部位に結合します (PubMed:12000749)。四肢パターン形成に關与していると考えられる (PubMed:10468588)。乳腺プラコード誘導、および発生中の乳腺芽の維持に必要 (類似性による)。標的遺伝子の負の調節を介して、発生中の肺と成体乳腺の両方で分岐形態形成に關与し、TBX2 と重複して作用します (類似性による)。TBX2 とともに、胎児の肺間葉系における細胞増殖の維持に必要 SHH、BMP、TGF β シグナル伝達の下流で作用すると考えられる (類似性に基づく)。初期の内耳発達の調節に關与し、発達中の耳の様々なサブ領域において TBX2 とは独立して、また同時に重複して作用する (類似性に基づく)。細胞老化において PML 機能の負の調節因子として作用する (PubMed:22002537)。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



MCF7 細胞溶解物中の Tbx3 発現のウェスタン プロット分析。